



ハラスメントに関するアンケート調査を実施しました

本市は、「職員に対するハラスメントに関するアンケート調査」を実施しました。

本アンケートは、令和6年6月議会で撤回した「生駒市ハラスメントの防止等に関する条例」について、国や社会の動向を踏まえるとともに、職員に対するハラスメント（カスタマーハラスメントを含む）に関するアンケート調査を実施し、実態把握を行った上で、再度条例案を提出するため実施したものです。

結果については、職場の実態を把握するとともに、ハラスメント行為を抑制し、より働きやすい職場環境をつくっていくための検討材料とします。

■ 目的

職場におけるハラスメント及びカスタマーハラスメントの実態把握を行うとともに、職員のハラスメントに対する知識と理解を深め、気づきの機会とすることでハラスメント行為を抑制し、職員それぞれの能力を十分に発揮させることができる職場環境づくりに役立てる。

■ 実施期間：

令和6年7月4日（木）～16日（火）

■ 対象者

2,393人

一般職に属する生駒市職員（市内公立小中学校の教職員、会計年度任用職員、再任用職員を含む）、市長、副市長及び教育長並びに本市議会の議員 ※非常勤特別職職員を除く

■ 調査方法

ウェブ形式アンケート

※職員は、手持ちのスマートフォンやパソコンを使って、アンケートに記載のURLまたは2次元コードからアンケートページにアクセスして回答。

※回答者は特定することができない調査形式で実施。

■ 回答人数

929人（38.8%）

■ 調査結果

別添のとおり